

産業廃棄物処理計画書

令和4年6月2日

秋田県知事 佐竹敬久 殿

提出者

住 所 秋田県鹿角郡小坂町小坂字五十刈 5 番地 3

氏 名 株式会社 タナックス

代表取締役 葛西秀正

電話番号 0186-29-2311



廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事業場の名称	株式会社 タナックス
事業場の所在地	秋田県鹿角郡小坂町小坂字五十刈 5 番地 3
計画期間	令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	建設業
②事業の規模	1,341,151千円 (本店完成工事高)
③従業員数	21人
④産業廃棄物の一連の処理の工程	別紙

(日本工業規格 A列4番)

- 4.6. - 6

C・70一

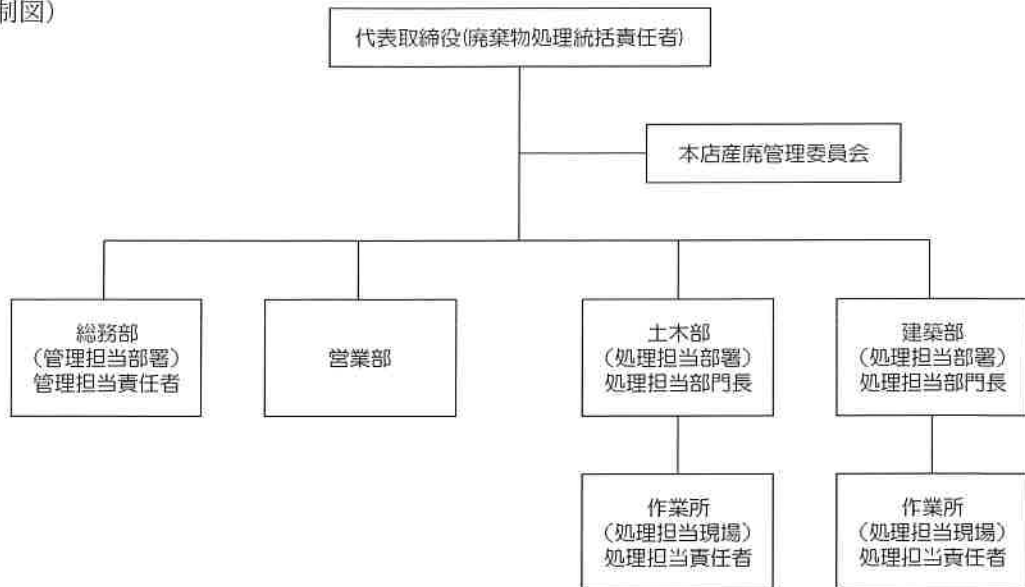
第 号



(第2面)

産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項

(管理体制図)



産業廃棄物の排出の抑制に関する事項

①現状	【前年度(年度)実績】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	別紙		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	排出量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
	別紙		

産業廃棄物の分別に関する事項

①現状	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙
②計画	(今後分別する予定の産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 別紙

(第3面)

自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

(第4面)

自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項

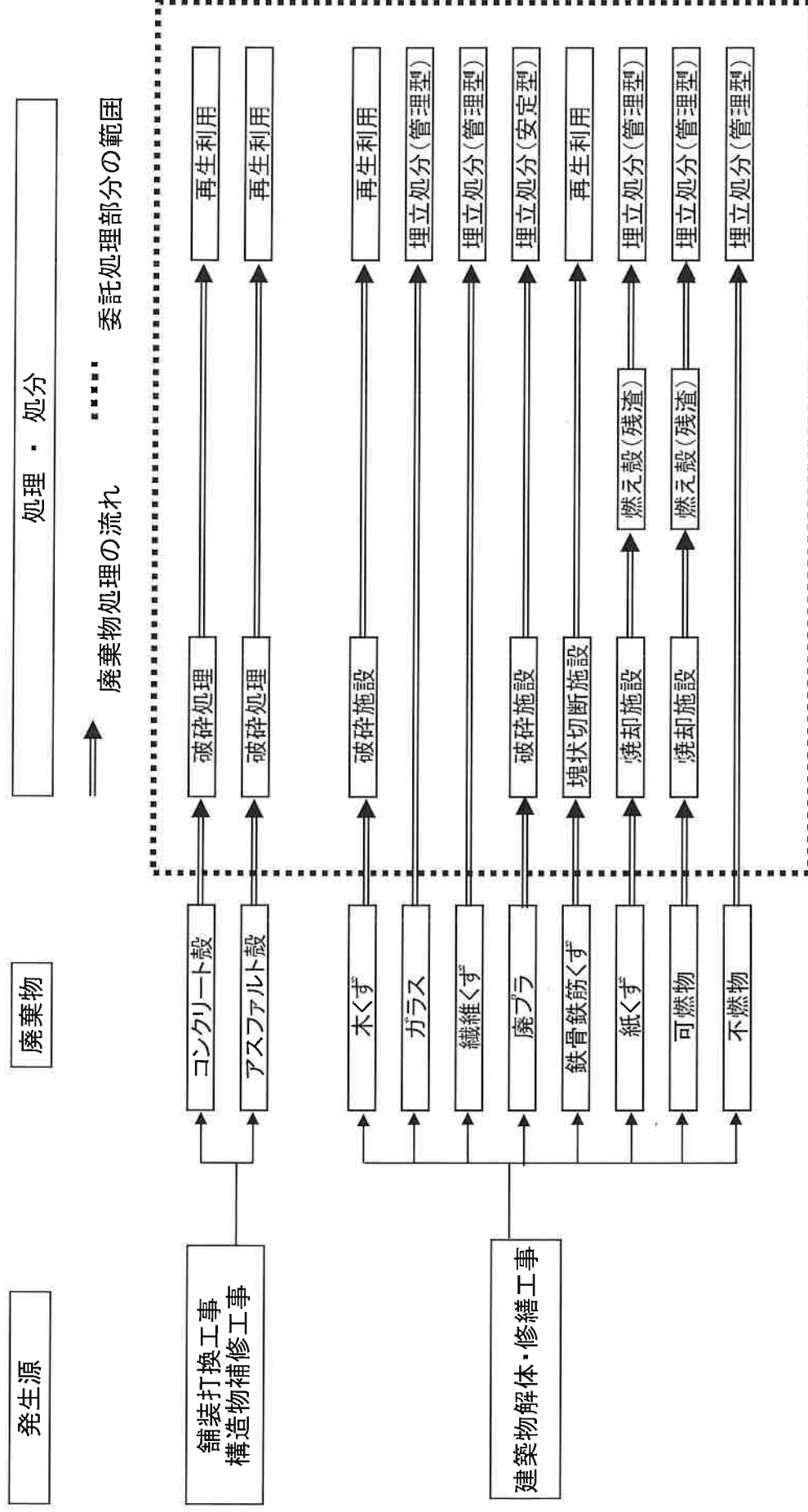
①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類	—	—
	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

産業廃棄物の処理の委託に関する事項

①現状	【前年度（ 年度）実績】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
	別紙		

②計画	【目標】		
	産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t
	再生利用業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
別紙			
※事務処理欄			

廃棄物処理フロー図



産業廃棄物の種類			廃プラスチック類	金属くず	ガラスくず等	がれき類 (コンクリート 殻)	がれき類 (アスファルト 殻)	木くず	紙くず	汚泥	ゴムくず	安定型混合廃棄物	
産業廃棄物の 排出の抑制に 関する事項	①現状	排出量	15.86 t	58.79 t	0.00 t	822.82 t	1,005.00 t	73.30 t	0.40 t	0.20 t	0.14 t	26.53 t	
		これまでに実施した取組											
	②計画	排出量	10.00 t	55.00 t	1.00 t	5,000.00 t	1,000.00 t	400.00 t	5.00 t	0.00 t	0.00 t	50.00 t	
		今後実施する予定の取組											
産業廃棄物の 分別に関する 事項	①現状		産廃関係費用コストの削減を図りつつ再生資源化率を向上させる										
	②計画		産廃関係費用コストの削減を図りつつ再生資源化率を向上させる										
自ら行う産業廃 棄物の再生利 用に関する事 項	①現状	自ら再生利用を行っ た産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	
		これまでに実施した取組											
	②計画	自ら再生利用を行っ た産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t
		今後実施する予定の取組											
自ら行う産業廃 棄物の中間処 理に関する事 項	①現状	自ら熱回収を行っ た産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	
		自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の 量	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t
		これまでに実施した取組											
	②計画	自ら熱回収を行っ た産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t
		自ら中間処理により減 量した産業廃棄物の 量	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t
		今後実施する予定の取組											
自ら行う産業廃 棄物の埋立処 分又は海洋投 入処分に関す る事項	①現状	自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	
		これまでに実施した取組											
	②計画	自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t	— t
		今後実施する予定の取組											
産業廃棄物の 処理の委託に 関する事項	①現状	全処理委託量	15.86 t	58.79 t	0.00 t	822.82 t	1,005.00 t	73.3 t	0.40 t	0.20 t	0.14 t	26.53 t	
		優良認定処理業 者への処理委託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
		再生利用業者へ の処理委託量	t	58.79 t	t	822.82 t	1,005.00 t	73.30 t	t	t	t	t	t
		認定熱回収業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者へ の処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
		これまでに実施した取組	各作業所毎における工程内リサイクルの推進及び発生抑制を考慮した施工方法を検討する。										
	②計画	全処理委託量	10.00 t	55.00 t	1.00 t	5,000.00 t	1,000.00 t	400.00 t	5.00 t	0.00 t	0.00 t	50.00 t	
		優良認定処理業 者への処理委託 量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
		再生利用業者へ の処理委託量	5.00 t	55.00 t	1.00 t	2,500.00 t	1,000.00 t	400.00 t	3.00 t	0.00 t	0.00 t	30.00 t	
		認定熱回収業者 への処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
		認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者へ の処理委託量	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t	t
		今後実施する予 定の取組	各作業所毎における工程内リサイクルの推進及び発生抑制を考慮した施工方法を検討する。										